

# 2020 年度入試

## 早稲田本庄

A さん

早稲田大学の会場で受けました。受験する教室がわかりにくかったので、早めに到着したほうがいいと思います。教科ごとの休み時間が結構あって、同じ教室にいた友達と話をしたり、チョコやお昼などを食べたりしていました。周りは本を読んだり、問題集を見ている人もいました。

<国語>

文章題2問。過去問を見て、物語が出ないのだという気持ちでいたので、実際に物語がなくても慌てることはなかったです。

本文中の語句を用いて60字以内で答えるとか、50字以内で答えるというのがそれぞれの大問にありました。漢字は読み書きそれぞれ5問ずつでした。

<数学>

深く考えずにいつもと同じ過去問だという気持ちでやればよいと思います。

とにかく過去問をやりこむ！

<英語>

穴埋め問題と、文章題1つ、会話文1つ。

文章は長いけれど、アドバンステストで点数が取れていれば普通にできると思います。

B さん

《国語》

簡単。

古文はない。

《気付いたこと》

全体的に簡単。

早稲田大学と早稲田本庄で受けれる。

早稲田大学はきれいで広い。

人がすごく多い。

門の前も人が多い。(塾の激励とか)

Cさん  
＜英語＞  
文法  
言い換え  
並び替え  
発音

英文和訳  
空所補充

＜数学＞  
計算  
関数  
平面図形  
絶対値みたいなもの  
場合の数

＜国語＞  
空所補充  
抜き出し  
漢字  
幸田露伴の作品を選ぶ  
記述

筆記問題の難易度は例年と変わらないように感じたが、面接がなくなったぶん成績とかをみているかもしれない。

## 慶應義塾女子

Aさん  
＜作文のテーマ＞

「ハチドリの一としづく」を読んで、思ったことを600字以内で書く。

＜国語＞

記述が多い。

古文がなかった。

＜数学＞

時間配分を間違えなければだいたい取れる。

《気付いたこと》

机が小さめで解答用紙と問題用紙が落ちそうになる。

時計はある。

トイレがきれい。

問題用紙は持って帰れる。

Bさん

国語の内容

㊦は俳句や和歌における「興」という技法についての文章。慶女定番の文学史の問題が2つありました。一つは枕草子から引用した「春はあけぼの」「夏は㊦」「秋は㊧」「冬は㊨」、ABCを述べよというものでした。㊦は脳の発達と言語についての論文(?)的な文章でした。記述がとても多く、時間配分に気をつけて解くことが大切だと思います。

<作文> (国数英の試験後に60分) 文章を読んで自分が思ったことを述べる (600字)

英語の内容

英語の試験はとても日本的なテストで、和訳・英訳の問題が非常に多いので、日頃から英和・和英辞典をひいたりすると役に立つのではと思います。しかし、それ以外の問題はあまり難しいものではなく、普段からSFCの過去問をこなしている人には簡単に感じられるかもしれません。また、最後には”Do you think homework is necessary? Tell us your idea with two or three reasons”というテーマで50字程度のessayを書かされます。

数学の内容

数学は本当に難しかったです。元々過去問でも点数が良くなかったので、国語と英語でおぎなえるぐらいの点はとれるようにしよう、と考えていたのにも関わらずほとんどわかりませんでした。

とちゅう点を少しでももらえるように計算式は丁寧に書きましたが、実際に答えまで到りつくことができたのはほんの数問でした。普段から難易度の高い問題にチャレンジして馴れることが大事です。

後輩にメッセージ★

日頃からコツコツと高度な問題にふれていくことが大切だと思います。また、試験当日では門付近でSAPIX、早稲アカの講師たちが列を作り受験生をむかえます。その庄にも負けず、今までの成果を出し切れるようにがんばってください。応援しています。

# 早稲田実業

Aさん

<英語>

空欄を埋める 誤りのある文を選ぶ 並び替え 和文英訳 英文和訳 本文に合うものを選ぶ リスニング

<数学>

計算 確率 標本調査 平面図形 作図 三角錐 連立方程式 関数

<国語>

- 1.物語の経過を並び替える 傍線部について最もふさわしいものを選ぶ 文学史
- 2.漢字 記述
- 3.古典 現代仮名遣い 傍線部がどこの国に属しているか 現代語訳 動作の主体

記述や作図が去年から出るようになって、去年の問題よりも記述は多かったと思う。

# 慶應義塾湘南藤沢

Aさん

いつも学校まで運行しているバスが運休していて、学校まで行くバスのバス停が駅から離れていたのではなかなか見つからず、遅刻するかと思いました。

バスを降りてからも少し歩くので、早めに行くことをおすすめします。

<国語>

大問1は漢字の読み書き。

大問2と3は文章題、長くて読むのが大変でした。

大問4は長い文章を読んで150字以内で自分の意見を書く問題で、読むところは大事そうなところだけ読んで、書き始めたら書きながら本文中の語句を抜き出しつつ話を組み立てました。

休み時間中に、周りの人も難しかったと言っていたので、難しかったのは自分だけじゃなかったんだと安心しました。

<数学>

早慶の対策をしていたら解けると思います。

落ち着いてやれば大丈夫！

<英語>

リスニングは直前講習の対策でやっていたので、慌てることはありませんでした。

そんなに難しく感じませんでした。

SFCの対策をしていれば問題の流れがわかるので、やっておくといいです。

Bさん

<英語>

リスニング

リーディング 本文の内容や、下線部の意味など

ボキャブラリー

文法 文章を読んで空欄に単語を当てはめていく感じ

<数学>

1.計算 因数分解 展開 中央値

2.2次方程式 連立方程式 グラフ

3.確率とグラフ じゃんけんをして勝ったらx軸方向/y軸方向に1進む

4.グラフ 面積比 円

5.平面図形

6.三角錐

<国語>

1.空欄を埋めてその言葉に関係のあるものを選ぶ

ex.) 引退の花道を飾る。歌舞伎

2.本文の穴埋め 接続詞 対義語 読みやすかったように感じた。

3.漢字 選択問題 抜き出し 本文が長く思っていた以上に時間を取られた

4.相手に対する建設的な批判を 150 字程度で書く どちらの立場に立つのかをすぐに決められたら書き始めやすいと思う。

過去問通り数学、国語はあっさりしていた印象だった。国語はただ言葉を知っているだけではなくてどこからその言葉が来たかも知っているといいと思う。

Cさん

筆記試験は各 60 分。例年に比べて国語が解きやすかったように感じた。

面接 (5 分)

日本語

名前と受験番号

今はまっている事 (始めたきっかけ)

寮に入るのか

海外生活の思い出

家族との思い出

英語

志望動機

将来の夢

一番得意な言語

# 東京学芸大附属

Aさん

《国語》

マークシートだった。  
簡単ですぐに終わった。

《数学》

解き終わらなかった。

《英語》

リスニングが面白くてみんな笑ってた。

《集団面接》

1グループに4~5人。

面接官は3人。

女子と男子は分かれる。

集団面接が始まる前に、他にどの学校を受けたかとかを書く。(合否には関係ないらしいので正直に書いた。)

司会には立候補しなくてもいいが、積極的に話した方がいい。

靴を脱ぐ。

ウォーミングアップとして、志望理由を聞かれた。

テーマは2つ。「地球温暖化について私達はなにができるか」と、「制服の有無」。

私のグループは時間が余ったので、「10年後に神様になんでもお願いできるとしたら、なににするか」と、ラフな雰囲気でも聞かれた。

《気付いたこと》

帰国生は3教科、一般生は5教科なので、帰国生は早く帰れる。

校舎は古い。

テストが終わるたびに教室から出る。寒い。

下敷きは配られる。

時計はある。

Bさん

<英語>

リスニング 並べ替え 空所補充 内容一致

<数学>

計算 関数 証明の穴埋め 平面図形

グラフの問題が多かった。

<国語>

1.漢字 傍線部の説明

2.単語の意味 傍線部の説明

3.古典 現代語訳 傍線部の解釈

マークシート式なので記述はなかった。

<面接>

面接官の先生は何の教科の担当だと思うかとその理由

ドラえものの道具で何を使いたいか

グループのみんなで夏休みを過ごすとしたらどこに行きたいか

幸せな国とはなにか

帰国卒で受けても理社の問題をもらえて面接前とかに解ける。

# 2021 年度入試

## 早稲田本庄 (I 選抜)

A さん

一次：書類審査

二次：基礎学力試験（数・国） 《感想》比較的簡単だった

面接（3：1）

一次で提出した書類からの質問

- ・海外歴について
- ・Honor Roll, High Honor Roll とは / 学年の何パーセントくらいがもらえるのか

それ以外の質問

- ・家族について（話の流れで入寮を希望していることを話した）
- ・入寮希望の理由（前の話の流れから）
- ・早稲田大学について知っていること / 知っている学部

《感想》 圧迫面接の場合もあると何かで読んだが、全くなく優しかった

難しい質問は特になかったが、早稲田大学についての質問はうまく答えられなかった  
受験番号順に面接のため、遅い番号だとかなり待ち時間がある（3 時間ほど待った）



# 早稲田本庄

Aさん

数学

- 今年の数学の問題は例年よりかなり難しかった。周りもテスト終了後に頭を抱えていた人が多く見られた。
- 因数分解、工夫できる計算問題、立体図形、放物線、展開図などの問題が出た。

国語

- 大問は2つあって、論説文と物語文だった。
- 2問 40字~50字程度の記述問題があったが、残りは、漢字、書き抜き、選択問題だった。
- 内容はそれほど難しくなく、例年通りのレベルだった。

英語

- 大問は3つあって、大問1は文法、大問2は説明文、大問3は会話文を見て答える問題だった。
- 文法は英検2級程度の問題だった。
- 問題の大半が選択問題で、和訳問題や整序問題が数個あった。
- 解答用紙は2枚で、一つは記号問題用、もう一つは記述問題用だった。

その他

- 早稲田大学の試験会場では、どの教室にも時計がないので、必ず腕時計を持っていこう。
- 試験会場の早稲田大学は10数個の建物があり、建物の中も広いので、早めに登校しよう。

# 早稲田実業

Aさん

国語：小説文、論説文、古文の構成。論説文では記述が最近の傾向通り出てきた。記述に時間をかけすぎてしまったので最後まで解けなかったが、古文と論説を確実に取ったのでカバーできた。

英語：例年より読解の問題が少なくなり、その分内容が濃く、難しくなっていた。あと、リスニングが予想より長いので気を付けた方がよい。

数学：例年より易しめだった。証明が二問あったのに少し驚いたが、どれも早慶の問題を普通に解ければ解ける問題。ただし、計算ミスに注意。筆者は最低3問ケアレスミスをした(笑)。

アドバイス：過去問を解きまくって、復習しまくったらいける！ あと、しいて言うなら自分がしやすいミスを把握して問題を解いている時に意識することが重要。そうしたら癖になって入試中でも意識できる。英語は、筆者は文法が苦手だったから大学入試とかの文法問題の典型をたくさん覚えた。さらに、難易度の高い模試を受けることで自分の弱点を研究してそこを直すこともおすすめです。

P.S.入試会場が男女別々でやる気がそがれた。

# 慶應義塾湘南藤沢

Aさん

日本語面接(7分)

受験番号と名前を教えてください。

なぜ日本の学校を志望したか

海外生活で学んだことは何ですか？

日本に戻ってきて苦労したことは何ですか？どのように通いますか？

英語面接 (3分)

どのように受験勉強したか？

筆記試験で難しかったところを教えてください

Bさん

国語

-大問1は”御”を含んだ熟語の読みを答える

-大問2は説明文で文章に当てはまる言葉を選ぶ問題が多かった。

-大問3も説明文で最後の記述の問題はもう一つ違う文章を読んで2つの文章の違う点を50文字でまとめる問題だった。

-大問4は作文で過去問どうりそこそこレベルの高いことをまとめる問題だった。

数学

-計算問題と文章題は簡単だったが関数と図形の問題は応用がしっかり出来てる人じゃないと解けないレベルだった。

英語

-リスニングはメモをしっかりと取らないと解けない問題で、リーディングは文章をしっかりと理解すれば解ける問題、ポキャブラリーは英検1級レベルの単語が出て、文法は基本の文法をしっかりと理解してれば解ける問題だった。

アドバイス

-慶應なので全体的に難しいです。なのでまず問題を全て見て自分がここは100%解けるという問題をはじめに解くことをおすすめします。

Cさん

国語

•大問は4つあって、大問1は漢字、大問2と3は説明文、大問4は短い作文を書く問題だった。

•大問1は「御」を含む漢字の読み方を書く問題だった。

•大問2と3の説明文では、ほとんど選択問題だったが、大問3の一番最後の問題で、50字以内の記述問題があった。

## 数学

- 基本が分かっているればすぐに解ける問題。
- 大問は6つあって、大問1と2は、小問集、大問3は確率・場合の数、大問4は放物線、大問5は立体図形、大問6は円絡みの問題だった。
- SFCは円の問題をよく出す。

## 英語（来年度からは出ないけど一応入れました）

- 例年通りリスニング15問、読解問題15問、文法10問、ボキャブラリー10問だった。
- リスニングはほぼ英検のリスニングと同じフォーマット。
- 読解問題は、説明文と物語文だった。
- ボキャブラリーは、文章の穴埋めと、類推の問題だった。
- 文法は、穴埋めで、例年よりは簡単だった。
- 最後だったため、難しくしてくると思ったが、例年並みのレベルだった。

## 面接

- 面接待機室はとても寒いので、ジャケットなどを持っていこう。
- 面接では、日本語で質問する面接官1人と英語で質問する面接官が1人いる。
- 日本の面接官からは志望動機や活動報告書などから質問された。
- 英語の面接官からは、海外で習得したことなどオーソドックスな質問をされた。
- 面接は5分から10分で終わる。

## その他

- SFCの受験会場では時計はないので、必ず腕時計を持参しよう。
- バスを降りても5分ほど歩くと、帰国生入試の教室は校門から遠いので、必ず早めに行こう。

# 東京学芸大附属

Aさん

国語：例年より簡単だった。論説文、小説文、古文の形式。漢文が古文で出てきた。多分取れる問題を取ったら国語は百パーセント大丈夫。

数学：国語が比較的簡単だったせいか、数学が難しかった。動く点Pの問題が3問も出てきて、渋谷にあった大きな「動く点P」の看板を思い出した。解ける問題から解いていくことが重要だと思う。絶対にたいていの人は全部解こうとすると失敗する。

英語：例年通り、易しめだった。リスニングが聞き取りづらかったが、それと同時に面白かった。

{面接}

- 1, 名前、学校、受験番号
- 2, 昨夜の地震はどうだったか？(昨夜大きめの地震があった)
- 3, 国際人としての資質は何か？
- 4, それを発揮した場面は？
- 5, 先輩としての資質は？
- 6, 後輩としての資質は？
- 7, 印象的な食べ物は？
- 8, 将来の夢は？
- 9, 最後に自己PRをどうぞ

例年のグループ討論のようなもので話し合うような社会問題については全く話さなかった。普通の面接だったが、少し長かった。

面接官は優しくかった。話しやすかったので笑わせることも出来た。空気を和ませれるので「適度」なユーモアを入れるのが良い。入試前の作文は親に添削をお願いすることをお勧めする。

具体的にやったこと：毎日塾が無い日も塾に行って友達と自習室で勉強した。そのたびに 渋谷校の塾長の膨大な量の過去問コレクションを使って 過去問勝負をし、ちゃんとそれらを塾がしまり、家に帰った後復習した。

直前講習の先生に弱点を強化したいと言えばその人に合わせた教材をくれたのはありがたかった。

P.S. 受けてた女子が可愛かったぜ！！

Bさん

【会場】学校側のコロナ対策のため、受験票の確認に加えて検温と健康調査書（過去2週間の体温他の記録）の確認があり、受験生が行列、校舎に入るのに20分以上かかった。幸い暖かい日だったので、外で待っていても寒くなかった。着席時間20分前に学校に到着していたが、教室に入った時には着席時間を過ぎていた。ただし周りも皆時間がかかっていたので、慌てる必要はなく、試験前にお手洗いにいく時間もあつた。帰国生は西館の教室で受験。机は新しくきれいだった。下敷きは学校が配るが、机が良いため使う必要な無かつた。しかし後ろの方に着席した受験生の机が少し安定が悪く、ガタガタするようで、受験生が試験監督者に対応をお願いしている様子。お手洗いは混む。試験科目の間は25分間の休憩があり、そのうち5分程度は解答用紙回収のため受験生は教室を出なければいけない。

【筆記試験】国→数→英の順。1科目の国語は私は得意科目なのだが、それでも国語は文も設問も難解なので、「ヨーイドン」で頭をフル回転させないといけない。私は頭が立ち上がるのに数分かかることが経験で分かっていたので、受験の朝、学校に到着する前に電車の中で現代文の論説文を一つ軽く読んでおいた、これが良かったのか、スムーズに国語に入ることができた。1科目で勢いを付けられたのは大きく、2科目の数学にもうまく入れた。数学は3科目の中では私は最も点が伸びにくいのだが、大問1全体と、大問2以降の小問(1)はなんとか点を落とさないようにし、大問2以降の小問(2)と(3)に食らいつく気持ちで臨んだ。3科目の英語は、英語圏からの帰国生は正直ほとんど差が付かないであろうから、国・数が勝負と考え試験に臨んだ。試験の間の休み時間と試験が終わった後は同じ塾の人が集まりたむろしているが私はそうせず、終わったらさっさと帰った。

【面接試験】コロナ対応のため、今年はグループ面接は中止。生徒1人に対して先生3人の個別面接。面接時間は10分程度。最初に受験番号と滞在国を聞かれ、受験票を渡す。その後は以下の質問とやりとり。先生のうち年配の方が（マスクをされているせいか）何をおっしゃっているか一部聞き取り辛かつたが、「もう一度伺ってよろしいでしょうか」と落ち着いて聞いて問題なし。

- 志望理由
- 志望理由に関する質問、部活に取り組むと言うが具体的には、など
- 滞在国に行って驚いたことを具体的に
- 滞在国で最も私が影響を受けた人について
- （ここで願書に併せて学校に提出した「海外生活レポート」が面白かつたと褒められた）
- AIが今後も発達し、無くなっていくであろう職業、逆に将来も残るであろう職業
- 将来の夢
- どんな勉強に興味があるか

自分の考えを率直に伝えることが大事と感じた。挨拶ははっきりと元気に行つた。合格でした。